

本書の特長と使い方

◆「自由英作文」とは

公立高校入試の英作文の問題を分析してみると、以前は「和文英訳」が定番だったのに、最近ではかなり少なくなっていることがわかります。その代わりに増えているのが「自由英作文」です。「自由英作文」とは、あるテーマが与えられ、それについて英語で自由に作文を書くものです。

◆「自由英作文」の対策

「自由英作文」をいきなり解こうと思っても、どう書いてよいかわからないかもしれません。しかし、どのような問題が出題され、どのように英語で作文を書けばよいかをしっかりと押さえておけば、決して難しくないので。本書では、「自由英作文」はもちろん、従来からある「語順整序」や「和文英訳」なども扱っています。基本的な文のしくみや典型表現から丁寧に学習できますので、本書を一通り解けば、幅広い英作文に対応できるようになります。

◆英作文の5つのパターンを徹底分析

英作文の問題は主に次の5つのパターンがあります。それぞれの解き方や考え方をしっかり押さえて、英作文に挑戦してみましょう。

- 1 語順整序=いくつかの語(句)が与えられていて、それらを並べかえる問題
- 2 和文英訳=日本語が与えられていて、それを英訳する問題
- 3 対話や場面に沿った英文補充=与えられた対話や場面などから判断して、空所に英文を補充する問題
- 4 テーマ英作文=テーマが与えられ、それについて自分の意見や感想などを書く問題
- 5 読解英作文=英文を読み、それに関連したことを英文で答える問題

◆「力だめし」「実戦問題」「予想問題」の3段階で実力養成

本書では、「力だめし」「実戦問題」「予想問題」の3つの段階を踏んで実力を養成できるように構成されています。まず、「力だめし」で出題パターンを確認。その後、実際出題された過去の問題「実戦問題」を解いて、実戦力をつけます。最後に「予想問題」に挑戦しましょう。

◆詳しい解答・解説でしっかり確認

問題を解き終えたら解答・解説で答え合わせをします。特に間違った問題や自信のない問題は、解説をよく読んで復習しておきましょう。英文の全文和訳もついているので、読み間違いや勘違いもじっくりチェックできます。

も く じ

本書の特長と使い方	2
もくじ	3
1 語順整序	4
力だめし	4
実戦問題	5
予想問題	15
2 和文英訳	16
力だめし	16
実戦問題	17
予想問題	23
3 対話や場面に沿った英文補充	24
力だめし	24
実戦問題	25
予想問題	36
4 テーマ英作文	38
力だめし	38
実戦問題	39
予想問題	47
5 読解英作文	48
力だめし	48
実戦問題	49
予想問題	60
6 総合問題	62
総仕上げ	62
予想問題	76

力だめし

- 次の日本語の意味になるように、[] 内の語句を並べかえ、その記号を順に並べなさい。

(1) 何を探しているのですか。

What [ア looking イ you ウ are エ for]?
(→ → →)

(2) 君のお父さんが怒るのも当然だ。

It is [ア your father イ natural ウ gets エ that] angry.
(→ → →)

(3) 今日はやるべき仕事がたくさんある。

I have [ア to イ a ウ work エ lot of] do today.
(→ → →)

(4) 彼女が今どこにいるか知っていますか。

Do [ア where イ is ウ know エ she オ you] now?
(→ → → →)

解法のポイント!

- 基本的な語い・表現(熟語など)を確実に覚えておこう!

- S(主語)とV(主文の動詞)が何かを押さえよう!

- 語順整序でねられる文法事項や表現

- 不定詞 ← to と動詞の原形が出てくるので、意外とわかりやすいよ!
- 過去分詞 ← 受け身か完了形のどちらになるのかチェック!
- SVOO ← teach, tell, show, give などが出てきたら、この文型を考えてみよう。
- SVOC ← call, make などが出てきたら、この文型を考えてみよう。
- 関係代名詞 ← 動詞が2つ以上出てくるので、どれが主節の動詞かチェック!
- so ~ that ... や It ~ + (for + 人) + to do, It ~ + that ... などの構文

熟語や構文を知っていると、文の骨格を作りやすくなるよ!

まずはおおまかな文構造を把握しよう!

注目しよう!

- ◎ 日本語を別の言い方に改めてから英語にしてみよう。

ヒント

- (1) 「～を探す」は look for ~。 (2) It is ~ + that ... の構文。
(3) 「やるべき仕事」は to 不定詞の形容詞用法を使い work to do と表せる。
(4) 「どこに～か知っているか」は Do you know where ~?。where のあとの語順に注意しよう。

解答

- (1) ウ→イ→ア→エ (2) イ→エ→ア→ウ
(3) イ→エ→ウ→ア (4) オ→ウ→ア→エ→イ

実戦問題 1

目標時間

5分

- 次の日本語の意味になるように、[] 内の語句を並べかえ、その記号を順に並べなさい。 [沖縄]

(1) あなたは日本の文化に興味がありますか。

Are [ア interested イ Japanese ウ you エ in] culture?

(2) 彼女にとって、この本を1日で読むのは難しかった。

It was [ア to read イ for her ウ this book エ difficult] in one day.

(3) あの木のそばに立っている男の子は徹平です。

The boy [ア standing イ tree ウ that エ by] is Teppei.

(4) 彼らが何について話しているのかわかりますか。

Do you [ア are イ what ウ talking エ they オ know] about?

(1)

(2)

(3)

(4)

注目しよう!

- ◎ 確実に連続する語句(主語+動詞や連語)を作ってみよう。
◎ 日本語を別の言い方に改めてから英語にしてみよう。

ヒント

- (1) 「～に興味がある」は be interested in ~。基本的な熟語なので確実に覚えておこう。
(2) 〈It ~ + for + 人 + to do〉It は仮主語で、to 以下が真主語。
(3) standing は現在分詞で主語 the boy を説明している。「～のそばに」は by ~。
(4) ①「わかりますか」の部分が主文なので、Do you know ~? という文の骨組みを作る。②「A について話す」は talk about A。この A の部分が what になっている。③「彼らは話している」は they are talking という進行形とする。④ Do you know のあとは平叙文の語順。①～④を総合する。

目標時間
5分

実戦問題 3

- 次の対話文の [] 内の語を並べかえ、対話文を完成させなさい。ただし、文頭に来る語も小文字にしてある。
[(1)(2)山形, (3)(4)岩手]

- (1) *Girl*: [like / which / do / sport / better / you], baseball or basketball?
Boy: Basketball.
- (2) *Teacher*: Welcome to our English school. [to / are / long / going / study / you / how] here?
Student: For a month. I'm here on my summer vacation.
- (3) *A*: Wow, there are many CDs here!
B: Look at this CD. You were talking about this one last week, right?
A: Oh, yes. This is the [looking / CD / was / for / I].
- (4) *A*: This is a picture of the Statue of Liberty in New York.
B: It is so big and wonderful.
A: Did you know that France [it / to / gave / as / America] a symbol of friendship?
B: Yes. It is a nice story.

(1)	
(2)	
(3)	
(4)	

注目しよう!

- ◎ 答えの文から質問文を考えさせる問題が多い。質問文→答えの文が自然になることが重要だ。
- ◎ 確実に連続する語句(主語+動詞や連語)を作ってみよう。[]の前後の語句ときちんと続くかチェック!

ヒント

- (1) *Girl*の質問の最後が baseball or basketball? となっていることと、*Boy*の答えが Basketball. となっていることから考える。
- (2) *Student*の答えが For a month. となっていることから、期間をたずねる文を作る。
- (3) この文の出だしの This is the とのつながりに気をつけよう。look for ~は「~を探す」。looking と was があることから過去進行形の文を考える。
- (4) 「人に物をあげる」という場合の give は、① give + 人 + 物、② give + 物 + to 人、のどちらかが考えられる。as ~は「~として」。

目標時間
5分

実戦問題 2

- 次の対話文の [] 内の語句を正しく並べかえ、その記号を順に並べなさい。ただし、文頭に来る語句も小文字にしてある。
[(1)(2)(3)千葉, (4)(5)福島]

- (1) *A*: I think this car is better than that one. What do you think, Laura?
B: Well, [ア there イ no ウ between エ difference オ is] the two.
- (2) *A*: Did you know that Ayumi is in Canada?
B: Yes. [ア been イ there ウ has エ studying オ English] her dream for many years.
- (3) *A*: I'm sorry [ア very イ call ウ you エ to オ late] at night.
B: That's OK. I was just reading a book.
- (4) [On the phone]
A: Hello. This is Takashi. [ア I イ Ellen ウ may エ to オ speak], please?
B: Hi, Takashi. This is Ellen.
- (5) [In a classroom]
A: I was sad when I read "A Mother's Lullaby."
B: Me, too. I still remember that [ア important イ taught ウ the story エ something オ me].

(1)	
(2)	
(3)	
(4)	
(5)	

注目しよう!

- ◎ 和文がなく、対話の前後関係から答えさせる出題が増えている!
- ◎ 会話や電話でよく使われる慣用表現を覚えよう!

ヒント

- (1) *B*は「this car と that one」(= the two)についてどう思うか答えている。difference は「違い、差」。
- (2) まず動詞がどれになるか考えよう。現在完了の has been ではないかと推測する。
- (3) be sorry to do は「~してすみません」。「~して」に当たる動詞はどれか考える。
- (4) This is ~. 「こちらは~ですが」は電話でよく使われる表現である。~, please? で終わっていることから何か頼んでいることがわかる。
- (5) teach A B は「AにBを教える」。something を修飾する形容詞の位置にも注意。

実戦問題 4

目標時間

5分

- 次の対話文の [] 内の語句を並べかえて、意味の通る英文を完成させなさい。

[(1)高知, (2)(3)鳥視, (4)石川]

- (1) Nami: What are you going to do tomorrow?

Bill: I'm going to play tennis with Yumi [fine / is / if / it]. Do you want to come with us?

Nami: Yes. I would like to.

- (2) A: Kenta swims fast.

B: Yes, but I think Kosuke [Kenta / can / than / swim / faster].

- (3) A: Why do you look so sleepy today?

B: I read a book last night, and I couldn't sleep. The book [was / I / interesting / very / bought last week].

- (4) A: This is my room.

B: Oh, you have so many sports books!

A: Yes, [interesting / sports books / very / reading / is].

(1)	
(2)	
(3)	
(4)	

注目しよう!

- ◎ 選択肢に if や than があれば大きなヒントになる。
- ◎ 確実に連続する語句(主語+動詞や連語)を作ってみよう。

ヒント

- (1) 選択肢に if があることから条件を表す文を作る。
- (2) 選択肢に than と faster があることから考える。
- (3) 動詞が2つあることに気をつけよう。
- (4) 何がとてもおもしろい、と言っているのだろうか。

実戦問題 5

目標時間

3分

- 次に示す日本語の意味になるように、与えられた [] 内の英単語に1語を補って、それぞれ英文を完成させなさい。ただし、文の最初にくる語も小文字で書いてあります。

[東京都立産業技術高専]

- (1) 私の母は私より早く起きます。

[mother, than, I, up, my, earlier].

- (2) もう1杯紅茶をお飲みになりますか。

[drink, you, like, would, cup, tea, of, to]?

(1)	
(2)	

注目しよう!

- ◎ 与えられた日本語と英語をよく比べてみよう!
- ◎ 「1語を補って」という条件に注意!
- ◎ 熟語表現や慣用表現を覚えておくと、単語と単語のまとまりが作りやすくなるよ!
- ◎ 日本語を別の言い方に改めてから英語にしてみよう。

ヒント

- (1) 「早起する」は get up early.
- (2) 日本語を「もう1杯紅茶を飲みたいですか」と改めてみる。「～したい」は would like to do. 「もう1杯の～」は another cup of ~.

実戦問題 7

- 次の対話文が完成するように、[]内の語句を正しい順番に並べかえ、その順に記号を書きなさい。(1)2)には1つ、(3)4)には2つ、それぞれ不要な語句があるので、その語句は使用しないこと。 [(1)2)神奈川県、(3)4)神奈川県横浜翠嵐]

- (1) A: Soccer is popular around the world.
B: That's right. Soccer [ア played イ many ウ is エ by オ plays] people around the world.
- (2) A: Which do you like better, baseball or basketball?
B: Oh, it's a difficult question to me. I [ア think イ has ウ as エ is オ baseball] exciting as basketball.
- (3) A: I went to Okinawa with my family last week.
B: Oh, I've never been there. How was the trip?
A: We had a very good time. There [ア a lot of イ see ウ every エ to オ famous カ kind キ places ク were] in Okinawa.
- (4) A: I found an interesting book for the homework I have to do in the summer.
B: Oh, really?
A: But I think it will be [ア it イ finish ウ difficult エ reading オ among カ of me キ during ク to] the summer vacation.

(1)	
(2)	
(3)	
(4)	

注目しよう!

- ◎ 1語不要、1語補充などの条件が付けられている場合もよくあるので、設問文をよく読むこと!
- ◎ 受動態の by や比較構文の as など、文を作るうえで特徴的な語句に注意しよう。

ヒント

- (1) 主語がサッカーであることから考える。
- (2) 選択肢に as があり exciting as basketball. で終わっていることから、(as ~ as ...) 「…と同じくらい～」を考える。
- (3) (there is ~) 「～がある」を使う。places to see は「見るべき場所」。
- (4) 形式主語構文を使った文 it will be ~ to do 「…するのは～だろう」を作る。finish doing は「～し終える」。

実戦問題 6

- 次の英文は、中学生の正夫が書いた日記の一部です。下線部(1)~(4)とほぼ同じ意味になるように、下の英文(1)~(4)の []内の語句を並べかえ、英文を完成しなさい。答えは、[]内において3番目と5番目にくるものの記号を書きなさい。 [国立工業高専など]

Last week, one of my friends, Koji, called me and said, "My uncle has a fishing boat. ① 今度の日曜日に一緒に海に行くつもりなんだ。 My brother, Takashi, will also come. Will you join us?" I said, "I'd like to, but I've never *fished in the sea before." Koji said, "Don't worry. Fishing is easy. You can enjoy it. Let's go, Masao." So I decided to go.

On Sunday morning, we started fishing at nine. About one hour later, I began to feel sick. The people on the boat worried about me. I got better after a while.

The other three caught many fish, but I didn't. I *probably looked sad to Takashi. He said to me, "② 僕の場所の方が君のより良さそうだよ。 If you come here, you will catch a lot of fish. Shall we change places?" I answered, "Thank you, but I'll try here."

Only a few minutes later, something *hit. ③ それはとても重かったので1人では動かせなかった。 Then Koji stopped fishing and helped me. He smiled and said, "Masao, you're very lucky. This is the biggest fish we have caught today."

④ みんなの温かい心によって、私の初めての釣りは本当に素晴らしいものになった。 I will never forget that day.

(注) fish 釣りをする probably おそらく hit えさに食いついた

- (1) I [ア will イ the sea ウ with エ next オ go to カ him] Sunday.
- (2) I think [ア my イ better ウ yours エ place オ is カ than].
- (3) It was [ア heavy イ that ウ move エ couldn't オ so カ I] it by myself.
- (4) Their warm [ア my イ hearts ウ fishing エ first オ trip カ made] really wonderful.

(1)	(2)	(3)	(4)
-----	-----	-----	-----

注目しよう!

- ◎ 前後の文脈をしっかり押さえて、英語に直しやすいように与えられた和文を読みかえよう!

ヒント

- (1) 「一緒に」は「彼(= my uncle)と一緒に」と考える。(2) 「より良い」は good の比較級 better を使う。(3) 「とても～なので…」は (so ~ that …)。(4) 英語に合わせて日本語の主語を改めてみる。

注目しよう!

- 和文がなく、対話の前後関係から答えさせる出題が増えている!
- 確実に連続する語句(主語+動詞や連語)を作ってみよう。

ヒント

- (1) import shop を説明する文を作る。selling-sold, bringing-brought と、現在分詞-過去分詞があることに注意。
- (2) あとの2つの発言から初めに何をたずねているのかを考える。
- (3) Kenji の発言と選択肢に the pictures があることから考える。また、選択肢に could があり、Kenji の答えが Sure. 「もちろん」であることから、Could you ~? と何かを依頼していると考ええる。

予想問題

目標時間

5分

/50

- 次の対話文が成り立つように、与えられた [] 内の語に1語を補って正しい順番に並べかえなさい。ただし、文の最初にくる語も小文字で書いてあります。 [各10点]

- (1) A : [does, the, what, open, library]?
B : At 9 o'clock.
- (2) A : You gave a speech in English, right?
B : Yes. But I [that, was, couldn't, nervous, I] speak well.
- (3) A : I was late again today.
B : You see! I'm always [early, telling, leave, you, home].
- (4) A : [you, is, know, that, who, woman]?
B : No, I don't.
A : She's a new English teacher.
- (5) A : Is it good?
B : This is [ever, have, best, cake, I, had].
A : Thank you. I'm glad you like it.

(1)	
(2)	
(3)	
(4)	
(5)	

総仕上げ ①

目標時間
8分

- 次の(1)、(2)の問いに答えなさい。

〔青森〕

- (1) 次のア、イ、ウそれぞれの対話が完成するように、()内の語をすべて用いて、正しい順序に並べかえなさい。大文字にする必要のある文字は大文字にきなさい。

ア A: Do you know Tomoko?

B: Yes. She is (friends best of my one).

イ A: Who (playing that baseball boy is) over there?

B: He is Ken.

ウ A: (spoken language is in what) that country?

B: English.

- (2) あなたにとって大切なものと大切に思う理由を合わせて20語以上の英語で書きなさい。文の数はいくつでもかまいません。

(1)	ア	
	イ	
	ウ	
(2)		

注目しよう!

- ◎ 語数の条件を見落とさないように注意しよう!

ヒント

- (1) ア one of ~は「~の1つ [1人]」。
イ 文の骨格は Who is that boy ~ ?。
ウ is と spoken があるので、受動態の文を作る。
(2) 20語以上と書かれているので、短めの文を2、3文書いてもよい。

総仕上げ ②

目標時間
5分

- 次の1、2の問いに答えなさい。

〔秋田〕

- 1 次の(1)~(3)の [] 内の語を正しく並べかえて、対話を完成させなさい。

(1) A: Jim, [do / come / school / how / to / you] every day?

B: I come here by bike.

(2) A: Could [me / you / show / books / the] you bought yesterday?

B: Sure.

(3) A: Have you finished your homework yet, Mike?

B: No, I haven't, Mom.

A: I [to / it / you / finish / told] before dinner!

(1)	
(2)	
(3)	

- 2 次の(1)、(2)の下線部に英語を書き、()内の場面にふさわしい英文を完成させなさい。その際、(1)は英語4語以上で、(2)は英語6語以上で書きなさい。

(1) A: Hello, this is John. [_____] Lisa? (電話でリサと話したいとき)

B: I'm sorry, but she is out now.

(2) A: [_____]? (日本のどういうところが好きかたずねたいとき)

B: Well, people are very kind.

(1)	
(2)	

注目しよう!

- ◎ どの語とどの語が結びつくかを考えてみよう!
◎ 英文をよく読んで、どういう状況かをきちんと把握しよう!

ヒント

- 1 (1) how を用いた疑問文を作る。
(2) show A B で「AにBを見せる」。
(3) <tell + 人 + to do> で「人に~するように言う」。
2 (1) 「リサさんをお願いします」は英語でどう言うだろうか。
(2) 「~のどういうところが好きですか」は What do you like about ~?。

総仕上げ 6

目標時間
10分

- 次の英文を読んで、あとの(1)、(2)の問いに答えなさい。

[広島]

Shogo is a high school student. He studies English hard because he hopes to go to college in Australia. He loves the country and the people there. Two years ago, he visited Sydney and stayed with the Howell family. The family had three members, Mr. Howell, Mrs. Howell and their child, David. David was as old as Shogo.

On the first night of his stay, Shogo gave David a jigsaw puzzle. He said, "This is a present for you. Look at the picture on the package. It's a famous bridge in my town." David said, "Thank you, Shogo. I like jigsaw puzzles very much. Wow, the bridge looks very beautiful. Is this a wooden bridge?" Shogo answered, "Yes, it is. It has five beautiful arches. In spring, many people come to my town to enjoy looking at cherry blossoms and the bridge. By the way, David, we're going to visit the Sydney Harbour Bridge tomorrow. You told me about it in the e-mail, right?" David answered, "Yes. Our bridge also has a beautiful arch but it's made of steel. It's seventy-five years old this year, and we'll have a special event tomorrow. More than 200,000 people will walk across the bridge! We'll join them." Shogo said, "Great! I can't wait!"

The next morning, Shogo went to the Sydney Harbour Bridge with David, Mr. Howell and Mrs. Howell. They took a train because there were so many cars on the roads. When they got off the train, they saw a lot of people. All of them were walking to the bridge. Shogo was surprised and said, "So many people!" "Yes. People in Sydney love this bridge very much," Mr. Howell answered. Before walking across the bridge, everyone got a yellow cap as a present. Each cap had a number "75" on it. Shogo and the Howell family put their caps on and started to walk. "I (visit have to wanted bridge this always)," Shogo said. "I'm glad to hear that," David said. Suddenly Mrs. Howell said, "Look, Shogo! We'll get a nice view here!" Shogo said, "Wow, I know that famous building. It looks really beautiful against the sea." Then Shogo asked in English one of the people walking across the bridge to take a picture. "Sure," the person answered and took a picture of Shogo and the Howell family. They started to walk again. Some people around them were also taking pictures. Other people were singing songs and dancing. "Everyone is enjoying walking across the bridge," Shogo said. "Yes. People in Australia enjoy life. We like events very much," David answered.

Shogo stayed at the Howell's home for a week, and it was too short for him.

Australia is a big country and he wants to (2). So he hopes to go to college in Australia. He sometimes gets e-mails from David. They're still good friends. Shogo hopes to visit the Sydney Harbour Bridge again with David.

(注) college 大学	Sydney シドニー(オーストラリアの都市)
jigsaw puzzle ジグソーパズル	package 箱
wooden 木製の	arch アーチ
the Sydney Harbour Bridge シドニーハーバーブリッジ(シドニーにある有名な橋)	bridge 橋
be made of ~ ~でできている	cherry blossom 桜の花
put ~ on ~を身に付ける	steel 鋼鉄
	event 行事
	view 風景
	against ~を背景に

- (1) 本文中の下線部①が意味の通る英文になるように、()内の語を並べかえて、英文を完成しなさい。
- (2) 本文中の(2)にどんな英語を補えばよいと考えますか。あなたが考えた英語を書きなさい。

(1)	
(2)	

注目しよう!

- ◎ 英文をきちんと読み、文脈に合った英文を書こう!

ヒント

- (1) 現在完了の文を作る。
(2) オーストラリアで何がしたいのかを考える。